



就実大学薬学部 体験入学& 研究室公開

オンライン開催期間
2020
8/8土
-
8/31日



最先端の薬学研究を体験しよう!



オンライン



実験体験の内容



A

有機合成の手法を知る
有機合成の世界へようこそ!
有機反応の実験を観察してみよう。
教員:山川直樹

B

酵素の働きを知る
生体内の機能調節に関わる酵素の実験に
挑戦しよう
教員:坪井誠二、守谷智恵、川上賀代子

C

組織標本を顕微鏡で見る
ミクロの世界へ!
組織標本を顕微鏡で見てみよう
教員:洲崎悦子、徳永智典

D

流れる臓器「血液」の不思議
血液の知らない世界をのぞいてみよう
教員:森秀治、豊村隆男、渡邊政博

E

目で見て感じる薬の作用と副作用
睡眠薬を飲むと眠くなるだけ?
体の中での働きを確かめてみよう
教員:名和秀起、田坂祐一



新型コロナウイルス感染症対策のためオンラインにて開催します。

開催期間内は、PC、スマホ等からの受講及びアンケートへの回答ができます。受講後アンケートにご回答いただいた方には、修了証及び記念品をお送りします。回答方法など詳しくは、薬学部ホームページをご覧ください。なお、アンケート回答者が多数の場合、記念品は抽選とさせていただきます。



お問い合わせ

薬学部ホームページ内で開催

トップページ内にあるバナーから特設ページへ移動できます

就実大学 薬学部



検索

就実大学 薬学部事務室(平日9:00~17:00)

〒703-8516 岡山市中区西川原1-6-1

E-mail:yakugaku@shujitsu.ac.jp

TEL : 086-271-8384

就実大学薬学部 研究室公開 一覧

研究キーワードを一覧にしました。研究室名(U●〇〇) : Uの右の数字●は、研究室のある階を表しています。

基礎薬学系

研究室名	研究キーワード
応用分析化学(U113, U104)	固相マイクロ抽出、クロマトグラフィー、質量分析、自動前処理技術、分子認識、薬毒物分析、発がん物質、ヘテロサイクリックアミン、生体ガス、ストレスホルモン、酸化ストレス、糖化ストレス、バイオマーカー、代謝化学
薬品物理化学(U110)	計算化学、分子シミュレーション、Cytochrome P450、光増感剤、イオンセンサー
創薬合成化学(U216)	DNA、アミノ酸、尿酸、ハロゲン、活性窒素種、活性酸素種
医薬品合成化学(U206)	創薬化学、医薬品開発、有機化学、薬物設計、標的タンパク質、医薬品の副作用
医薬品構造解析学(U213)	ラマン分光法、結晶多型、固体物性分析、ケミカルイメージング、スケレオシド類縁体

生命薬学系

研究室名	研究キーワード
生化学(U316, U309)	睡眠、概日リズム、レドックス制御、グルタチオン、メラトニン、酸化ストレス、機能性食品
分子臨床診断学(U524)	遺伝子工学、細胞工学、分子生物学、分子細胞生物学、DNA チップ、iPS 細胞、次世代シークエンサー、関節リウマチ、遺伝子医学、遺伝子診断、遺伝子治療、抗酸化物質、若返り因子
生体分子化学(U319)	マラリア、タンパク質の結晶化、タンパク質工学
分子生物学(U416, U419, U409)	微生物、抗生物質、薬剤耐性菌、MRSA、緑膿菌、院内感染、病原因子、バイオフィルム、分子生物学、ゲノム科学、遺伝子創薬学、ウイルスベクター、鳥類の性分化、性ホルモン合成
公衆衛生学(U516, U520, U509, U521)	多段階発がん、発がんモデル、安全性・有効性評価、行動解析学、神経科学、てんかん、医療薬学、生活習慣病
保健衛生化学(U519)	環境中、特に食品成分による生体成分の傷害とその機構の解明および傷害防止策の検索、緑茶成分によるアレルギー抑制作用

医療薬学系

研究室名	研究キーワード
病態解析学(U259)	細胞内情報伝達、病態生理、薬学教育
人体構成学(U415)	開口放出、好中球、分泌、細胞配列、消化器系、糖尿病性腎症、腎臓
薬効解析学(U412)	薬理学、炎症、免疫、アレルギー、ヒスタミン、肥満細胞、白血病
生体情報学(U212, U203, U234)	薬理学、薬物治療学、抗体医薬、分子標的薬、炎症、組織リモデリング、サイトカイン
生物薬剤学(U512)	薬物代謝酵素、シトクロム P450、薬物相互作用、遺伝子多型、TDM
薬物動態学(U503)	オーダーメイド医療、薬の生体内運命/薬効の予測モデル、自己免疫疾患、腸内細菌、医療経済
代謝毒性学(U515)	エンドサイトーシス、アポトーシス、細胞内小胞輸送、脂質ドメイン

臨床薬学系

研究室名	研究キーワード
薬物治療学(U209)	薬物治療、精神疾患、動物モデル（うつ病、不安症等）、神経新生、薬物受容体、炎症
臨床薬学(U315, U332)	ビッグデータ、ドラッグリポジショニング、患者安全、医薬品副作用対策、医療経済効果
医療薬学(U312, U303)	抗がん剤（副作用対策、がん化学療法、環境曝露）、災害医療（国際緊急援助、大規模災害支援、フィジカルアセスメント、トリアージ）、薬剤疫学、EBM、患者カルテ情報、臨床研究、ジェネリック医薬品、培養ヒト細胞
薬物療法設計学(U339, U256)	臨床薬学、薬物血中濃度測定、糖毒性、薬剤性糖尿病・低血糖症、在宅医療、社会薬学、アミノ酸、ペプチド、中分子甘味料